

Tab

取扱説明書 ハードウェア編

Z Tab ハードウェア編

目次

はじめに	1
製品仕様	2
構成部品	3
各部の名称とはたらき	4
Microsoft 製タブレットの充電について	6
Wi-Fi と接続する	7
車両と接続する	8
安全規格	9
故障かな?と思ったら	10

この度はZ Tabをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書には、本機を使用いただくにあたって必要な情報が記載されております。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。

株式会社 インターサポート

Microsoft製タブレット (Surface Go 2)

本体仕様	
OS	Windows 10 Pro
CPU	Intel® Pentium® Gold プロセッサー 4425Y
メモリー	4GB RAM
ストレージ	eMMC ドライブ: 64 GB
ディスプレイ	画面: 10.5 インチ PixelSense™ ディスプレイ 解像度: 1920 x 1280 (220 PPI)、縦横比: 3:2、10 ポイント マルチタッチ
ワイヤレス	Wi-Fi 6: 802.11 a/b/g/n/ac/ax 互換
センサー	光センサー、加速度センサー、ジャイロスコープ、磁力計、NFC
Bluetooth	Bluetooth 5.0 テクノロジー
インターフェース	USB Type C x 1 ヘッドフォン ジャック (3.5 mm) x 1 Surface Connect ポート x 1、Surface タイプ カバー ポート microSDXC カード リーダー
Web カメラ	内側 : 5.0 メガピクセル (1080p HD ビデオ対応) 外側 : 8.0 メガピクセル オートフォーカス機能付き (1080p HD ビデオ対応)
オーディオ機能	デュアルスタジオ マイク Dolby® Audio™ 搭載 2 W ステレオスピーカー
バッテリー	最大約 10 時間
AC アダプター	24W AC アダプター
サイズ (幅 x 奥行き x 高さ)	245 x 175 x 8.3 mm
質量	最軽量 : 544g (タイプカバー含まず)

※お客様によるバッテリーの交換は出来ません。充電時間はご利用状況によって異なります。

※詳しくはMicrosoftホームページにてご確認ください。

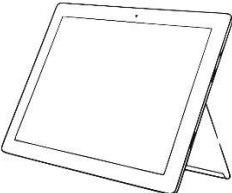
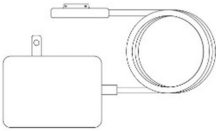
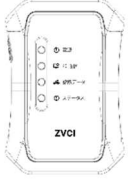
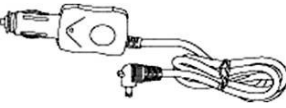
ZVCI

本体仕様		
CPU	ARM 32-bit Cortex-M4/180MHz	
メモリー	Flash Memory 2MB/SRAM 256KB	
電源動作範囲	7~32VDC	
温度条件	動作時	-10℃ ~ 50℃
	保管時	-20℃ ~ 80℃
本体寸法	90 mm ×130mm×31mm	
本体重量	190 g	

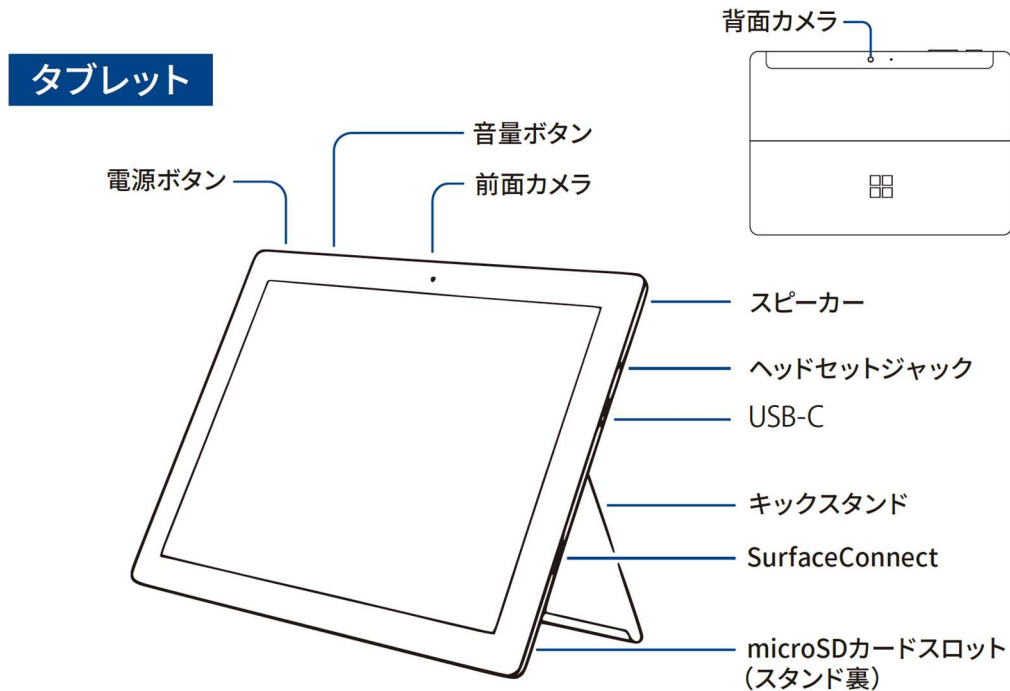
Z Tab

構成部品

基本付属品

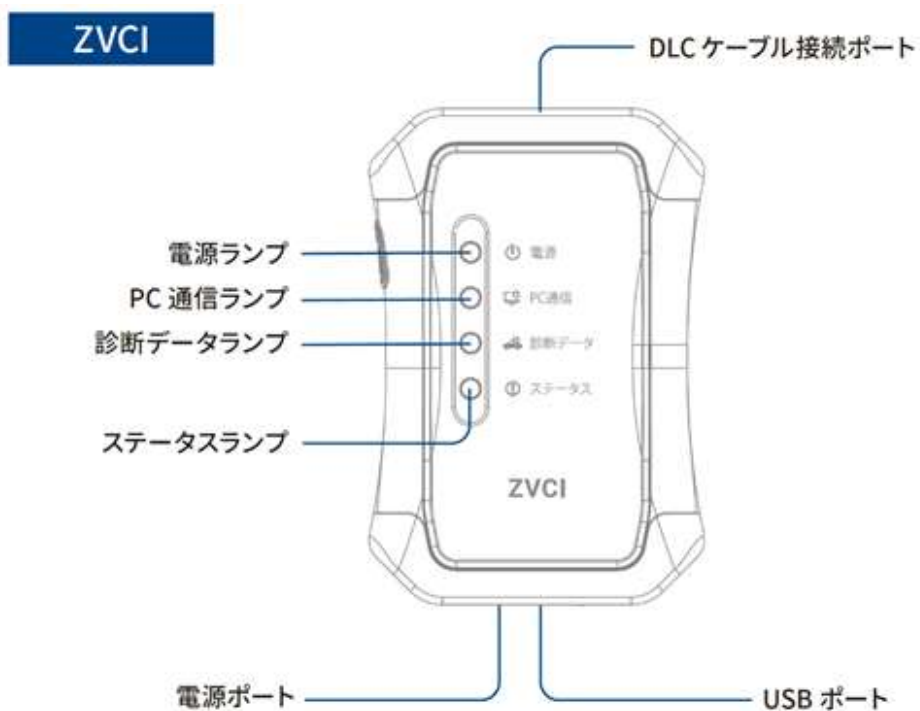
部品図	部品名・用途	数量
	部品名: Microsoft製タブレット	1
	部品名: ACアダプター Microsoft製タブレットを充電する際に使用します。	1
	部品名: ZVCI 車両のOBD- II コネクタに接続し車両診断をする際に使用します。	1
	部品名: シガライター電源ケーブル 車両シガライターソケットよりZVCIに電源を供給する際に使用します。	1

Microsoft製タブレット ハードウェア配置



[Microsoft製タブレット 前面図/側面図]

各部の名称	機能
電源ボタン	Surface Go2 本体の電源を ON-OFF します。
音量ボタン	スピーカー音量を調整します。
前面カメラ	映像や画像を記録します。
スピーカー	音声を出力します。
イヤホン端子	音声を他の機器に出力する際に使用します。
USB Type Cポート	USB機器を接続します。
キックスタンド	最大 165 度まで開き、タブレットを自立させることができます。
電源コネクタ	AC アダプターを接続します。
MicroSD カードスロット	microSDXC メモリーカードが使用できます。 (スロットはキックスタンドを開くと本体背面にあります)
背面カメラ	映像や画像を記録します。 QR コードの読取りに使用します。



[ZVCI本体図]

各部の名称	機能
DLCケーブル接続ポート	DLCケーブル接続時に使用します。
電源ランプ	電源ON状態：緑色点灯
PC通信ランプ	Z Tab (PC) 通信時：青色点滅
診断データランプ	通信時：水色または緑色点滅
ステータスランプ	接続時： 緑色点灯（無線/有線接続時共通） J2534接続時： 緑色点滅 ファームウェアアップデート時： 黄色点灯
USBポート	Z TabとのUSB接続時に使用します。
電源ポート	電源接続時に使用します。

Microsoft製タブレットにはバッテリーが内蔵されており、外部から電源を供給しない状態でも使用できます。外部電源を使用せずに本体のバッテリーのみで駆動している時は、本機の画面左上にあるバッテリーアイコン、もしくはタスクバーにあるアイコンでバッテリー残量の確認ができます。バッテリー残量が少なくなった際は弊社指定のACアダプターを使用してバッテリーを充電してください。

※バッテリー残量が10%以下になるとシャットダウンすることがあります。



[バッテリーアイコン]

警告

Microsoft製タブレットを充電する際は必ず弊社指定のACアダプターを使用してください。
弊社指定のACアダプターは専用のもので、他の製品には使用しないでください。
ACアダプターは確実に接続し、強い力を加えないでください。

注意

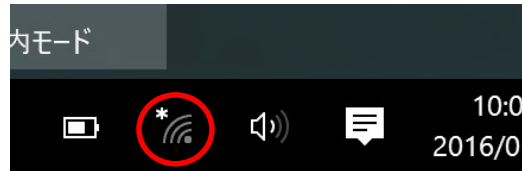
バッテリーは長期間放置しますと自己放電により不活性状態になります。再び活性状態に戻すには 2~3回の充電と使用を繰り返してください。また、長期保管前にはバッテリーの劣化を防ぐ為、満充電状態にして直射日光の当たらない乾燥した涼しい場所に保管してください。

Wi-Fiと接続する

本機はWi-Fiと接続することにより、ソフトウェアアップデートや開発ログの送信が可能になります。

以下の手順を参照し、Wi-Fiと接続してください。

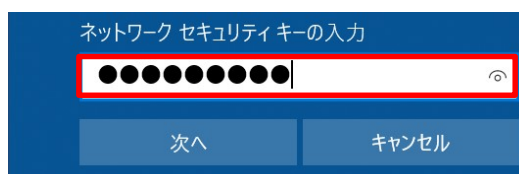
- ① タスクバーにある無線LANのアイコンを選択してください。



- ② 上にネットワーク名（SSID）が表示されますので利用する無線LAN親機のSSIDを選択してください。
- ③ ネットワーク名（SSID）を選択すると接続ボタンの表示が出てくるので「接続」を選択してください。
※今後選択した親機の電波を受信した際に自動的に接続するように設定したい場合、「自動的に接続」にチェックを入れてください。



- ④ ②で選択した親機のネットワークセキュリティキーを入力し、「次へ」を選択してください。接続済みの表示が出てきたら作業は完了です。



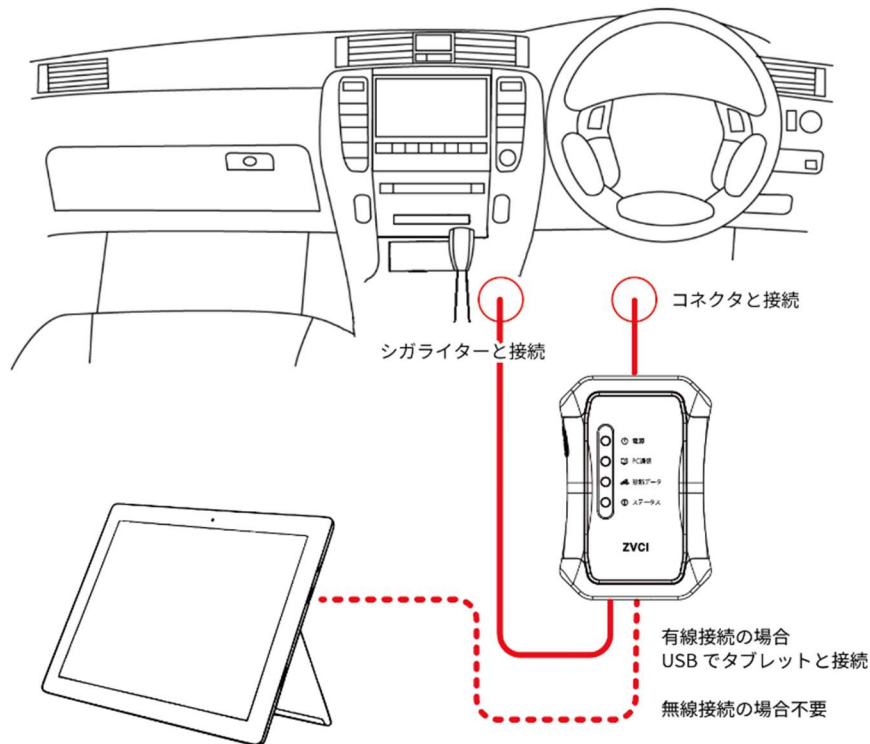
車両診断をおこなうには、ZVCIを車両側の診断コネクタに接続してください。

診断コネクタから電源を供給する

1. ZVCIを車両側の診断コネクタに接続します。
イグニッションキーがオフであっても、診断コネクタから電源が供給されます。(車両と通信にはイグニッションキーをオンにする必要があります)
2. OBD-II / E-OBD / J-OBD-IIに準拠した車両は、診断コネクタから電源を供給するように設計されています。車両側の診断コネクタから電源が供給されない場合、車両のシガライターソケットから電源を供給してください。

シガライターソケットから電源を供給する

1. シガライター電源ケーブルをZVCIの電源ポートに接続してください。
2. シガライター電源ケーブルを車両側シガライターソケットに挿入します。
3. イグニッションキーをACCまたはオンの位置にすると、ZVCIに電源が供給されます。



※イメージ画像です。車両側のコネクタ位置、シガライターソケット位置は車両によって異なります。

- 韓国



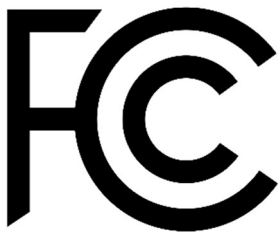
商号 : EZDS
製品 : ZENITH Z3
モデル : ZVCI
製造年月 : 2021/10/18
製造者および製造国 : EZDS / 韓国
認証番号 : R-R-2A2-ZENITHZ3
“해당 무선설비는 운용중
전파혼신 가능성이 있음”

- 日本



認証番号 : R 020-210146
5GHz 帯 : 屋内使用限定

- 米国



FCC ID : 2A2JFZENITHZ3

本機のトラブル症状、および主なエラーメッセージの対処方法について記載します。

症状/エラーメッセージ	原因と処置要領
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体に内蔵されているバッテリーの電池残量レベルが少なくなっている可能性があります。外部電源に接続して充電をおこなってください。充電方法の詳細い内容については本書「Microsoft製タブレットの充電について」を参照ください。
画面が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ● Microsoft製タブレットがスリープモードになっている可能性があります。電源ボタンを押してください。 ● 電源が切れている可能性があります。電源ボタンを長押ししてください。 ● 本体に内蔵されているバッテリーの電池残量レベルが少ない可能性があります。外部電源に接続して充電をおこなってください。
Wi-Fiに接続できない	<ul style="list-style-type: none"> ● Wi-Fiルータとの距離が離れすぎている可能性があります。Wi-Fiルータの近くで再度試してみてください。 ● Wi-Fiルータの電源がオフになっている可能性があります。Wi-Fiルータの電源を確認してください。 ● タブレットが機内モードになっている可能性があります。画面右端から指をスライドしアクションセンターを起動させ、機内モードがオンになっていないか確認してください。 ● Wi-Fiに接続する際のSSID、セキュリティキーが間違っている可能性があります。SSID、セキュリティキーをご確認の上再度試してみてください。
タッチパネルが正常に操作できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体の画面に汚れ、ゴミなどが付着していないか確認してください。汚れやゴミが付着していると誤作動の原因になりますので、電源を切ってから柔らかい布でよく拭取ってから使用してください。

<p>本機が操作できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源を切った後、再度電源を入れて動作を確認してください。 ● 画面左端から指をスライドしタスクビューを起動させ、本機の右端にある「×」ボタンをタップして閉じてください。その後、本機を再起動して動作するか確認してください。
<p>ZVCIと接続できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体設定の画面よりZVCIとペアリングされているか確認してください。されているようであれば、一度ペアリングを解除し再接続を実行してください。ペアリング方法の詳しい内容についてはソフトウェア編の「Bluetoothペアリング設定」を参照ください。 ● Windowsの設定でBluetoothがオンになっているか確認してください。
<p>本機の画面に通信異常と表示される</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ZVCIがしっかりと接続されているか確認してください。 ● 車両のイグニッションスイッチがON、またはエンジンONの状態になっているか確認してください。 ● バッテリーの電圧が高すぎる、または低すぎる状態にないか確認してください。 ● 通信しようとしている車種・システムが本製品の対応車種・システムに含まれているか確認してください。 それでも通信しない場合は、選択したシステムが車両に搭載されていない可能性があります。 ● 診断する車両が正しく選択されているか確認してください。

その他の症状、エラーメッセージについてのお問い合わせは、ZVCIに表示されているシリアルナンバーをご確認の上、製品保守センターまでご連絡ください。

■株式会社インターサポート 製品保守センター

Tel 0570-064-737

受付時間 10：00～17：00(月曜日～金曜日)

問い合わせ窓口

■ アフターサポート

ナビダイヤル **0570-064-737**

受付時間：月～金 10:00～17:00 ※祝日、休業日は除く
※IP電話・PHSからはご利用出来ません

音声ガイダンスに従って、ご希望の番号を押してください

- ① 整備サポートセンター
- ② 製品保守センター
- ③ アフターサービス更新のお申込み

株式会社インターサポート 〒310-0803 茨城県水戸市城南1丁目6番39号

Tel 029-303-8021 (代) / Fax 029-303-8022

<https://www.inter-support.co.jp/>

本書を株式会社インターサポートの許可無く複写、複製、転載する事を禁じます。
本書に記載の製品、製品仕様、および使用方法は改良のために、将来予告なしに変更される場合があります。